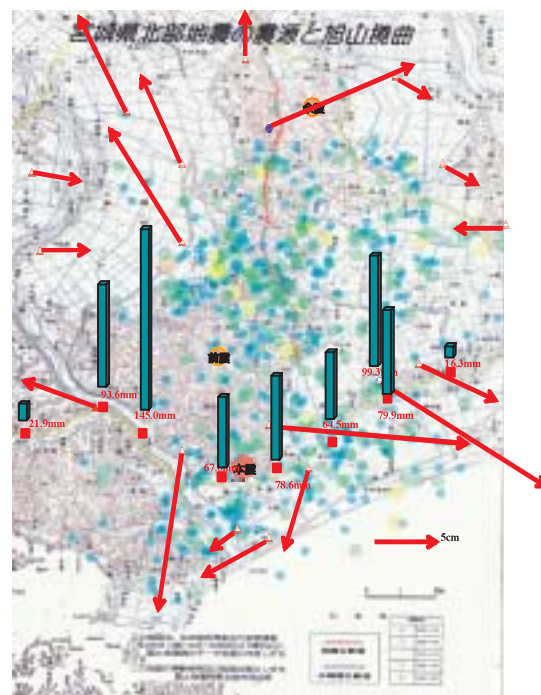




図－7 地方整備局等に提供した画像



図－8 測地観測データと震源データ GIS

11. まとめ

当部の今回の地震対応は「地方測量部だからこそできたチーム力」が発揮されたと考えている。地震対策用図の作成や旭山撓曲図の作成は、本院の迅速な対応の結果であり、東北地方整備局をはじめ各機関から、対応の早さ、当院の技術力が評価された。また、地方における防災関係機関と連携することの必要性が実証された。当部から地理情報の提供を受けた防災関係機関では、災害地の情報収集など多目的に利用されたとの情報も得られた。一方、当部の実態として地震対策用図の出力は当部のシステムでは限界があること。作成範囲が広がった場合はどうするのか。出力用紙は災害対策用にどれくらいの在庫を確保しておくべきか、等の課題が残された。

最後に、ご協力を頂いた東北地方整備局、仙台管区気象台の皆様にお礼と感謝を申し上げます。